

JUROKU BANK

DISCLOSURE REPORT 2019 ディスクロージャー誌
[統合報告書]



十六TT証券 開業

CMキャラクター
鵜飼 匠
(うかい たくみ)

CMキャラクター
伊藤 鮎美
(いとう あゆみ)

地域の皆さまとともに

自然豊かなこの街を、
人が賑わうこの街を、
更なる活力を皆さまとともに創造し、未来に繋いでいくこと。
それが、この街とともに育ってきた私たち十六銀行の使命です。
これからも、地域の皆さまとともに歩み続けてまいります。



当行の概要

創業

…………… 明治10年10月

本店所在地

…………… 岐阜市

資本金 368億円

従業員 2,987人

預金等残高 5兆5,798億円

※譲渡性預金含む

貸出金残高 4兆3,327億円

営業拠点数

本店 …………… 149か所

出張所 …………… 12か所

付随業務取扱事務所 …………… 1か所

ローンサービスセンター …………… 17か所

海外駐在員事務所 …………… 4か所
(上海・シンガポール・バンコク・ハノイ)

店舗外ATM…………… 248か所

(2019年3月31日現在)

Contents

- 3 じゅうろくのあゆみ
- 5 当行の基本理念
- 6 ごあいさつ
- 7 第14次中期経営計画
- 9 トップメッセージ

特集

- 13 多角化戦略
- 17 リテール戦略
- 19 デジタル戦略
- 21 業務改革
- 23 海外戦略

2018年度業績ハイライト

- 25 財務ハイライト
- 28 非財務ハイライト

戦略的CSR

- 29 地域経済のために
- 33 従業員が輝き活躍できる環境づくり
- 35 社会貢献活動
- 37 環境保全活動
- 39 地域の皆さまとのお取引状況
- 41 コーポレート・ガバナンス

十六銀行の概要

- 45 役員
- 46 組織
- 47 店舗ネットワーク
- 52 ローンサービスセンター
- 53 各種お問い合わせ先
- 54 株式会社についてのご案内/
主要な業務

編集方針

十六銀行では、統合報告書を作成いたしました。本報告書では、当行の目指す銀行像をはじめ、重点施策、財務情報など当行の持続的な成長に向けた取組みを掲載しております。

また、お客さまとともに地域の活力を創造する地方創生への取組みや、ESG情報(環境・社会・ガバナンス)など非財務情報を示しながら、当行ならびに地域の価値共創に向けた取組みを統合的に編集しております。

本報告書は、銀行法第21条に基づくディスクロージャー資料(業務及び財産の状況に関する説明資料)です。ディスクロージャー誌としてご利用の際は、本報告書ならびに「2019十六銀行ディスクロージャー誌【資料編】(当行ホームページ<https://www.juroku.co.jp/>に掲載)」を合わせてご参照ください。

じゅうろくのあゆみ

明治10年(1877年)10月、第十六国立銀行として創業以来、
地域の皆さまから厚い信頼をいただき、着実に成長してまいりました。

明治

大正

昭和

1877年10月 第十六国立銀行創業
1896年3月 本店を中竹屋町に新築移転
1896年12月 株式会社十六銀行と改称①
1897年10月 富茂登(現在の岐阜市川原町)に当行初の支店を開設②
1907年2月 女性行員を初めて採用

1931年4月 旧本店竣工③
1934年11月 外国為替業務を開始
1951年12月 名古屋支店を開設
1953年7月 東京事務所を設置
1956年4月 東京支店を開設
1960年4月 大阪支店を開設
1966年4月 基本方針・行動指針の制定
1972年6月 事務センター竣工
1972年9月 東京証券取引所第1部上場
1977年4月 新本店竣工④
1977年7月 女性行員を役席者に登用
1977年10月 創立100周年
1979年12月 総預金1兆円達成
1980年4月 女子卓球部創部
1981年10月 資本金を100億円に増資
1983年4月 公共債の窓口販売開始
1984年4月 経営方針の制定
1985年6月 債券ディーリング業務を開始
1987年9月 総預金2兆円達成



①改組後の十六銀行本店
(竹屋町時代)



③旧本店(岐阜市)



④本店(岐阜市)



②富茂登(現在の岐阜市川原町)

じゅん り そく ゆう ～順理則裕～

昭和6年(1931年)4月の旧本店竣工時に、渋沢栄一氏が当行のために揮毫し寄贈いただいた扁額で、現在は役員会議室に掲示しています。

「道理に順(したが)って生きることは、すなわち繁栄につながる」という意味の言葉は、同氏の座右の銘として知られており、行員は、この言葉を大切に受け継いでいます。



令和

2019年6月 十六T証券株式会社の営業開始

東海東京フィナンシャル・ホールディングスとの包括的業務提携に合意

2018年3月 ハノイ駐在員事務所を設置⑥

2017年10月 創立140周年

2017年4月 第14次中期経営計画スタート

バンコク駐在員事務所を設置

2015年3月 シンガポール駐在員事務所を設置

2013年6月 株式会社十六総合研究所を設立

2012年12月 預金等残高5兆円達成

2012年9月 岐阜銀行との合併

2012年4月 名古屋支店を名古屋営業部へ昇格

岐阜銀行を株式交換により子会社化

2010年12月 総預金4兆円達成

2007年7月 地銀共同化システム稼働

2005年3月 証券仲介業務を開始

2004年4月 ブロック制スタート

2001年4月 保険商品の窓口販売開始

1999年11月 電算センター竣工

1998年12月 証券投資信託の窓口販売開始

1997年8月 十六地域振興財団設立

1994年3月 名古屋ビル竣工⑤

1993年11月 代理店方式による信託業務参入

1993年7月 十六ビル竣工

1993年3月 上海駐在員事務所を設置

1990年3月 総預金3兆円達成

平成



⑤名古屋ビル(名古屋市)



⑥ハノイ駐在員事務所入居ビル

行章



「十」が6個で「十六」銀行を意味するとともに、「十」の字を人間模様と考え、全職員が手をつなぎ、和(輪)を誓い心をつにして前進することを示しています。

~^その^もと^すえ^て末^栄える~

当行には、「行員心得十則」という基本方針が明治の時代からあります。「行員心得十則」の一番目は、「其の本栄えて末栄える」という教えから始まります。これは、本(もと)であるお客さまが栄えることで、やがては末(すえ)に位置する銀行が栄えることにつながることを説いています。お客さま本位の考え方は今に始まったものではなく、現在に至るまで脈々と受け継がれております。当行の役職員はこれからも「徹底したお客さま志向」のもと、行動してまいります。

当行の基本理念

基本方針

十六銀行は
金融機関としての公共的
使命を遂行することによって
地域社会に奉仕する。

十六銀行は
広い視野に立ち、
つねに合理性を貫き堅実な
経営により発展をはかる。

十六銀行は
すべての職員が安定した
生活ができるよう
努力する。

経営方針

頼りにして
いただける銀行

▶ 当行が歩む道一それは地域社会を離れてはありえません。地域社会との緊密化を深め、豊かで住みよい地域社会を築くことが、当行に課せられた使命です。お客さまの立場に立って行動し、総合金融サービスの拡充に努めるとともに、地元企業の育成、地域開発への参画等、地域中枢金融機関として、皆さまから一層頼りにしていただける銀行になるよう努力しています。

充実した銀行

▶ お客さまのニーズに即応し、質の高いサービスを提供していくには、経営体質が強固でなければなりません。このため、収益力の強化、資産の健全性の維持・向上に努め、リスク管理を徹底するとともに、経営全般にわたる合理化・効率化を推進しています。

行動する銀行

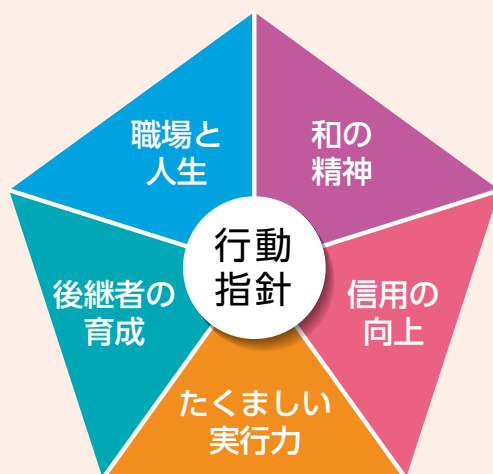
▶ 激変する環境にあっても、金融機関としての機能を最大限に発揮する原動力は、高いモラルをもった活力ある人材であり、強靱な組織力です。誠意を尽くし高度な知識をもって、皆さまのお役に立つことができる人材育成に取り組むとともに、変化に柔軟かつ的確に対応できる組織づくりに努めています。

職場と人生

われわれは仕事を通じて社会に奉仕する。職場は自己を成長させ、幸福をもたらす場であるとの自覚に立ち、つねに最善をつくそう。

後継者の育成

後継者の育成はわれわれの責任であり誇りである。明日の経営に自己を活かすことを考え、より良い後継者を育てよう。



和の精神

信頼と協力は明るい職場をつくる。相たずさえて心からの和を誓おう。

信用の向上

銀行の生命は信用である。誠意をもって人に接し、熱意をもって仕事に当り、信用の向上に努めよう。

たくましい実行力

実行は明日を創造する。
信念と勇気をもって仕事をすすめよう。

ごあいさつ

私たちは、「エンゲージメント1st」の取組みをさらに加速し、お客さまとともに地域の活力を創造する「地域の共創活動」に取り組んでまいります。

平素より十六銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

ここに、当行の営業の概況や2019年3月期決算の状況を皆さまにご理解いただくため、ディスクロージャー誌を発刊いたしました。

地域金融機関を取り巻く環境をみますと、他業態を含めた競争の熾烈化に加え、低金利環境の長期化など厳しい経営環境が続いております。また、地域経済は人口減少に伴う経済規模の縮小や企業の後継者不足、人手不足などの課題を抱えております。

こうした状況を背景として、地域金融機関には、お客さまの成長をサポートすることにより、持続可能な地域社会の実現に寄与していくことが強く求められております。

かかる課題に対処するため、当行は2017年4月より、『第14次中期経営計画』All For Your Smile ころこにひびくサービスを～2nd Stage～を開始しており、「お客さまから必要とされ、お客さまとともに成長する金融グループ」を目指し、「エンゲージメント1st」を行動基軸として、お客さまおよび地域経済の成長への貢献と、地域を支えるための安定性・永続性のある収益構造が好循環するビジネスモデルへの変革をはかっております。

こうした転換期をチャンスと捉え、これまで当行が取り組んできた「営業変革」と「業務改革」の取組みをさらに加速し、新たな令和の時代においても、将来にわたりお客さまから頼りにしていただける銀行であり続けるよう、お客さまとともに地域の活力を創造する「地域の共創活動」に取り組むことで、一層の企業価値の向上に邁進してまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。



2019年 7月

取締役頭取 **村瀬幸雄**

第14次中期経営計画

本計画では、「エンゲージメント1st」によってお客さまとの強固な信頼関係を築きあげることが最優先の行動基軸とし、6つの基本戦略である「お客さまとの接点の拡大および期待を上回る提案力の発揮」、「地域の課題への主体的な関与」、「地域別戦略」、「資金運用力の向上」、「競争を勝ち抜くための経営効率向上」、「行員一人ひとりの活躍支援」に取り組むことで、「お客さま

および地域経済の成長への貢献」と「地域を支えるため安定性・永続性のある収益構造」が好循環するビジネスモデルへの変革をはかっています。

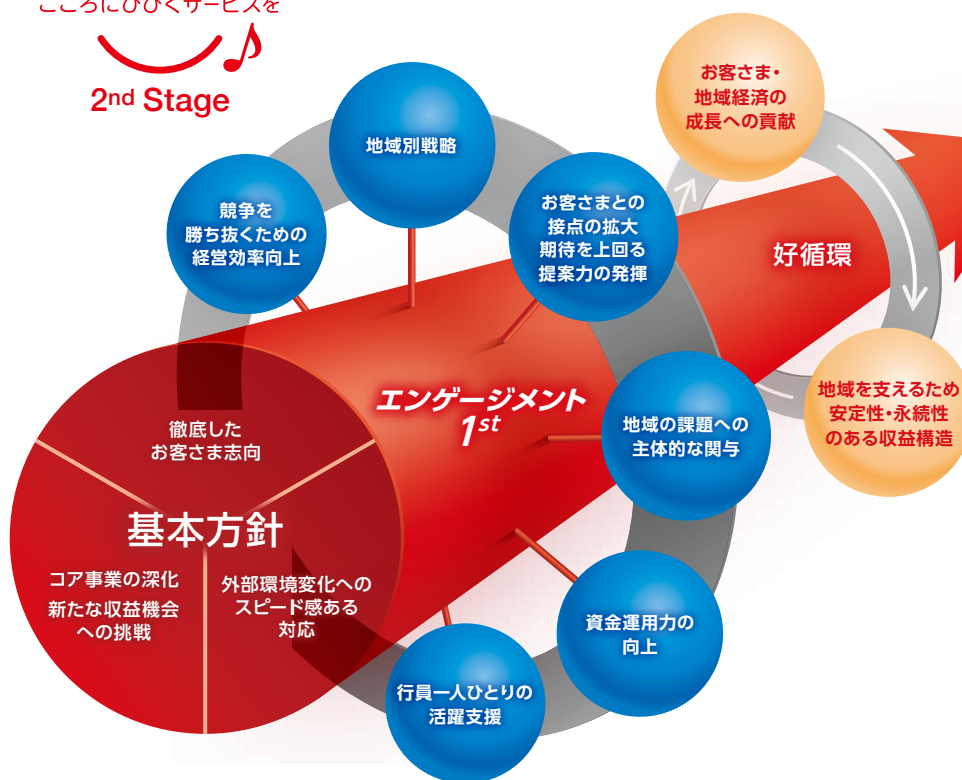
こうした取組みを通じて、「お客さまから必要とされ、お客さまとともに成長する金融グループ」を目指しています。

All For Your Smile

ここにひびくサービスを



2nd Stage



Juroku Group

長期ビジョン

お客さまから必要とされ、
お客さまとともに成長する
金融グループ

計数目標

収益性	当期純利益(連結)	最終年度 100億円
成長性	地域プレゼンス (預金等平残+貸出金平残)	最終年度 10兆円
健全性	自己資本比率(連結) (完全実施ベース)	最終年度末 8.7%程度

■長期的に目指す指標

収益性	ROE(連結)	5%以上
-----	---------	------

● 当期純利益(連結) = 親会社株主に帰属する当期純利益

● 自己資本比率(連結) = $\frac{\text{連結自己資本(経過措置適用前)}}{\text{連結リスク・アセット等(経過措置適用前)}}$
(完全実施ベース)

基本戦略

お客さまとの接点の拡大および期待を上回る提案力の発揮

お客さまの幅広いニーズや課題に真摯に向き合う営業態勢を構築するとともに、当行グループとしての総合力を発揮してまいります。

■法人のお客さま

事業性評価等を通じて、適切にリスクテイクし金融仲介機能を発揮していくほか、お客さまの成長ステージに応じたご支援などお客さまの課題解決に取り組んでまいります。

■個人のお客さま

ライフステージに応じた商品・サービスの提供やニーズの喚起により総合取引等を推進してまいります。また、地域に応じた店舗運営や非対面チャネルの拡充によりチャネル機能の向上をはかってまいります。

地域の課題への主体的な関与

地元自治体の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を当行グループでご支援していくほか、地域開発プロジェクトへ積極的に参画するなど地域に対する責任を果たしてまいります。

地域別戦略

岐阜県においては、充実した店舗網や情報量を背景として地域金融仲介機能を発揮するなど絶対的な営業基盤を確立してまいります。愛知県においては、経営資源を重点投入していくほか、マーケットの成長力を活かし取引基盤を拡充するなどさらなる存在感を発揮してまいります。

資金運用力の向上

市場環境の変化に柔軟に対応した投資対象の多様化など有価証券運用力を向上させていくほか、多様な金融手法の活用等にも取り組んでまいります。

競争を勝ち抜くための経営効率向上

業務改革を加速させていくほか、人口動態等を見据え効率的な店舗運営に取り組んでまいります。また、本部組織のスリム化など人員配置および人員数のさらなる適正化をはかってまいります。

行員一人ひとりの活躍支援

当行という場を通じてお客さま、地域に貢献できる人材の育成に注力してまいります。また、行員の挑戦を促す仕組みを検討するなど働き方改革にも取り組んでまいります。